

大きな揺れ、津波警報、そのときどうする！？

—津波から身を守るために—

震度4を観測

2024年4月3日08時58分に発生した台湾付近を震源とする地震で、与那国町で震度4を観測したほか、宮古島から与那国島にかけて震度3～1を観測しました（沖縄本島では、震度1以上の観測はありませんでした）。また、気象庁はこの地震に対し、同日09時01分に沖縄本島地方及び宮古島・八重山地方に津波警報を発表しました。

【各地域の震度】



こんなとき、津波から避難！

- ◆強い揺れを感じた。
- ◆弱くとも長い時間ゆったりした揺れを感じた。
- ◆大津波警報、津波警報、津波注意報を見聞きした。

◆津波フラッグ を見た。

➡ 海の近くでどれか1つでも当てはまったら、海辺から離れて、安全な場所にすぐに避難しよう！

避難の手段は？

車を利用した場合、渋滞などにより円滑に避難できない場合があります。「**原則、徒歩で避難**」しましょう！

（ただし、要配慮者や弱者の避難など、徒歩での避難が困難な事情もあることから、事前に地域などで避難方法の手段の調整・訓練で確認するなどしておきましょう！）。



津波からすぐに避難するためには？（事前準備が重要）

□ 危険な場所を確認しよう！

海から離れていても、川に沿って津波が襲ってくることもあります。自宅や学校、職場の周辺などで津波に襲われるおそれのある場所をハザードマップや周囲の地形・標識から確認しておきましょう。



□ 避難場所を確認しよう！

津波避難場所や避難ビルがどこにあるか、また避難経路などを周りの人と確認しておきましょう。**避難場所は1ヶ所だけでなく、さらに高い場所にあるところも調べておきましょう。**



津波が来ても安全な場所

[沖縄県公式ホームページより]

□ 訓練に参加しよう！

実際に避難経路をたどってみるなど、積極的に訓練に参加しましょう。



地震に関する情報は

沖縄气象台ホームページまで

<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/index.html>

沖縄气象台

検索

